

令和3年度 第3回海洋技術フォーラムシンポジウム プログラム案

テーマ：第4期海洋基本計画における科学技術・イノベーションの在り方（その3）
～海のデジタルトランスフォーメーション（DX）～

開催趣旨：

新型コロナウイルスの後遺症として長期化が懸念される景気後退、カーボンニュートラルへ向けた社会や産業構造の大転換、2021年から国連海洋科学の10年の開始、国民の安全・安心への意識の高まりを踏まえ、海洋の各分野において、科学技術・イノベーションの進展により、産業振興、地域活性化、環境保護、国際競争力向上などが課題として顕在化した今、第4期海洋基本計画策定において科学技術・イノベーションの強化は必達となっている。

さらに、2007年の海洋基本法制定以来、我が国において推進してきた海洋の大規模開発の多くが商業化に至っていない事実を真摯に受け止め、実証実験と商業化の間のギャップの検証を行い、包括的なビジョンを以って課題解決のための施策を促進する必要がある。

以上を踏まえ、海洋技術フォーラムでは、第4期海洋基本計画において重点的に取り上げるべき科学技術・イノベーションの課題を議論するため、ここにシンポジウムを開催し、広く産官学からの意見を募り、これを意見書としてまとめて社会に公表することとした。

第3回目となる本シンポジウムでは、海のデジタルトランスフォーメーション（DX）を取り上げる。AIを始めデータサイエンスの近年の進展には目を見張るものがあり、国家的なDX推進政策を背景に、第6期科学技術イノベーション基本計画で推奨されたイノベーションエコシステムの構築を核に海のDXを促進することで、若い産業の勃興を促すと共に、高度なDX化による既存海洋産業の進展・再興を図ることが重要であり、そのために海のDXの基軸となる情報インフラや法の整備、国の投資が肝要となる。

以上を踏まえ、本日は基調講演として、超小型衛星の実利用の泰斗であり、我が国の宇宙開発利用政策を牽引しておられる中須賀真一様をお招きし、宇宙・海洋連携についてお話しいただく。続く第1部では、「海のデータを取る、送る、使う技術の最前線」というテーマの下、それぞれの分野の先頭を走る有識者から最先端の技術につきご講演いただく。引き続き、第2部として、「海洋のデータ産業を振興させるために必要なこと」というテーマの下、データサイエンスの第一人者であられる中尾彰宏様をモデレータにお迎えし、第1部の講演者に加えに加え、データサイエンスを用いて水産業の振興にビジネスチャンスの活路を開かんとする気鋭の企業の経営者をパネリストにお招きし、我が国の海洋データ産業をさらに発展させるためにどのようなインフラがあったらよいか、あるべきかにつき議論していただく。

日時：3月22日 13:00-17:30

会場：ウェビナー方式

参加費：無料

参加申込み：以下のURLからお申し込みください。参加お申込みいただいた方にウェビナーURLを送付いたします。

<http://lemons.k.u-tokyo.ac.jp/symposium/2021kaiyou3.html>

プログラム：

13:00-13:05

開会の辞：佐藤 徹 海洋技術フォーラム 代表、東京大学 教授、総合海洋政策本部参与会議 参与

13:05-13:35

基調講演：「宇宙開発利用の新潮流と海洋・宇宙連携の重要性」

中須賀 真一 様 東京大学 教授、内閣府 宇宙政策委員会基本政策部会 部会長

第1部：講演「海のデータを取る、送る、使う技術の最前線」

13:35-15:45

1. 「沿岸の広域観測を可能にする海洋レーダとその展開」 20分

藤井 智史 氏 琉球大学 工学部電子情報通信コース 教授

2. 「航空機レーザー測量」 20分

壺岐 信二 氏 アジア航測株式会社 環境部 主任技師

3. 「衛星 VDES (次期 AIS) による海洋情報創造社会を目指して」 20分

渡辺 忠一 氏 公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所 特別研究員

4. 「水中光無線通信～海中 IoT インフラとしての将来構想～」 20分

佐藤 恵子 氏 株式会社島津製作所 スタートアップインキュベーションセンター マネージャー

(休憩 10分)

5. 「海洋生態系デジタルツイン化に向けて：生物多様性ビッグデータを基にした情報基盤の構築」 20分

久保田 康裕 氏 琉球大学 理学部海洋自然科生物系 教授

6. 「付加価値情報創生システムを通じた海洋 DX への貢献」 20分

石川 洋一 氏 国立研究開発法人海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門

情報エンジニアリングプログラム プログラム長

第2部：パネルディスカッション「海洋のデータ産業を振興させるために必要なこと」

15:45-17:25

モデレータ：中尾 彰宏 氏 東京大学 教授、第5世代モバイル推進フォーラム ネットワーク委員会 委員長

パネリスト：

第1部の講演者

藤原 謙 氏 ウミトロン株式会社 代表取締役

田中 裕介 氏 株式会社オーシャンアイズ 代表取締役社長

17:25-17:30

閉会の辞：阪口 秀 公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所 所長

主催：海洋技術フォーラム

協賛：一般社団法人日本プロジェクト産業協議会、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

後援：内閣府 総合海洋政策推進事務局、海洋産業タスクフォース、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所